



第6ブロックニュース

東京都医療ソーシャルワーカー協会
2023年度第4号(3月発行)



少しずつ暖かくなり、春らしさが感じられる季節となりました。新年度に向け、皆様お忙しい日々をお過ごしのことと存じます。今年度は新型コロナウイルス感染症が流行して以来、初めて巡回相談会や対面での研修等を行うことができました。”顔の見える連携”が難しい昨今、対面で研修や見学会等の機会を作ることができたことは、今年度のブロック活動の成果だと感じています。世話人会はオンラインで行い、感染症対策を考慮しながらの活動になりましたが、無事に今年度の活動を終えることができました。また来年度は世話人も新体制へ引継ぎとなります。1年間、ブロック活動のためにご協力いただきました皆様、ご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。今年度最後のブロックニュースでは、2月29日に開催された、研修会の活動報告をさせていただきます。

活動報告

～第6ブロック開催研修会「ソーシャルワークの実践を振り返る」を開催しました！～

2月29日に大妻女子大学の丹野真紀子先生をお招きし、研修会を開催いたしました。平日の夜にも関わらず、計11名の多くの方に参加いただきました。

研修では、対クライアントのコミュニケーションの取り方や、援助職者としての内省方法、スーパービジョンの在り方などを講義いただきました。幅広い経験年数の方に参加いただき、皆様からたくさんのお褒めをいただきましたので、感想を一部掲載させていただきます。

♪ 研修の感想

・分かりやすい言葉でスーパーバイザーに伝えやすい言葉のヒントを伝えていただきました

・改めてソーシャルワーカーにとって何が重要なのか、どう成長していけば良いのか学ぶ機会をいただきました。もっと自分の理解を深めていき、MSWとして成長していきたいです。

・日々の業務の悩みや、喜びや全てのことを言語化していただき、感謝しています。職場のスタッフたちにも伝えます。

・現場を離れて自分自身の支援を見つめなおす機会になりました。自分の悪いところばかりに目が向いてしまう日々でしたが、内省と何より自分を大切にしながら長くMSWを続けられたらと思います。

他にも多くの感想を寄せていただきました。

皆さんが普段の業務で抱えているジレンマを言語化したり、やりがいや喜びを分かち合うことで、MSWの価値を再認識できる場となりました。MSWとして働くことの励みになるような言葉をたくさんいただいたように思います。お忙しい中、講義いただきました丹野先生に感謝申し上げます。

参加いただきました皆様も、お忙しい中ありがとうございました。

今後もブロック活動で研修等開催した際には、ぜひご参加をお待ちしております。

【第6ブロック 世話人について】

4月以降は、新しい世話人へ引き継ぎとなります。第6ブロックは全ブロックの中で一番人数が多く、地域が広いことが特徴です。公平に世話人の役割を担うことを目的に輪番制でバトンタッチしております(都教会理事の方がいる組織除く)。

A 大田区 品川区 渋谷区

B 世田谷区 目黒区 杉並区

現在AとBからそれぞれ数名ずつの計6～8医療機関で1年間の世話人をお願いしております。

今後も第6ブロックの活動が発展していきますよう、活動へのご参加・ご協力をお願いいたします。